

ました。マッドアmanoさんには、会場で販売しました“天下り新聞”の収益全額35,000円カンパして頂きました。アmanoさんは、東大法学部出身者が官民間相互利益擁護の強固なネットワークを形成しており、その典型が、高級官僚の天下りシステムである事を鋭く見抜き、昨年自費出版で“天下り新聞”を創刊しました。第一版は完売しましたが、増刷3,000部が在庫に残っているとの事ですので、皆で手分けして販売協力しようと思います。是非ご協力下さい。宮地社長は、さすがにメディア映りが良く、翌日の東京スポーツにデカデカと写真入りでトップ記事で出ました。発言内容も明快で、橋本首相始め、政治家や官僚は国民の

税金を投入すると言うのであれば、まず自分たちの給料の半分でも差し出せ！との主張御はもっともな事です。今回の反対集会の準備の過程に関して、特に言っておきたい事は東京、神奈川、埼玉、千葉の平成維新の旗を掲げています団体が、初めて曲がりなりにも共同で一つの目的のために力を合わせられた事です。神奈川は、代表の岩田さんのご理解の元、早くから会として正式に参加する旨決定してくれておりましたし、埼玉も鈴木さんを窓口に通携が密になり盛り上がってきましたし、埼玉も代表の高橋さんや大井さんとの連絡の中で会としての参加を決定していたきました。この事は、全国組織が解体し、各地の独立団体同士が、今

後どのように運動を継続していくのかの方向性を一つ指し示したのでは無いでしょうか。

私にとって平成維新の実現は、ライフワークの一つですので、今後も皆さんと共に協力し合って、危機に瀕する日本の救済に微力を注ぎたいと思います。集会で小枝さんが最後に訴えておられたように、バブル経済時に土地や株の投機に明け暮れ、バブルがはじけて破綻し7兆5,000億円もの穴をあけた連中の為に、何故日々まじめに働いている国民から税金を取り立てて使うのか、そんな馬鹿な事は絶対許されるべきでないのです。

「住専処理に6, 850億円の税金を使うな！」実行委員会 会計報告

会計責任者 浅見勇喜知

皆様の御協力により、無事2月18日の市民集会を終えました。まだ住専問題の帰趨は予断を許しませんが、現時点での会計報告を致します。皆様の御協力誠にありがとうございました。

要約

1. 皆様からの出資金とカンパにより、124,161円の余剰金を残していますが、今後の活動の資金として保留させていただきます。

(1) カンパされた方の御芳名(敬称略)

新宿区(株)タカチカ、世田谷区澤井曜子、渋谷区上田明、杉並区辻村英一、豊島区吉井正信、門叶和雄、北区久慈幹人、小平市小俣一郎、東村山市日笠山泉、和光市清水善行、戸田市大熊啓介、三郷市浜田裕次、横浜市高橋正俊、中野勇、千葉市中田博、広島県胤森美延、北九州市高崎政弘、

(2) 出資された方の御芳名(敬称略)

港区井上信一、小田武史、植村秀、新宿区佐藤鶴次郎、品川区神村知行、目黒区近藤珠甲、世田谷区澤井正治、梶原光恵、斉藤りえ子、渋谷区長谷川文昭、望月忠雄、杉並区山崎康彦、

浅見勇喜知、辻村英一、村木昭司、嶋広二、練馬区治田桂四郎、治田富美子、長妻謙二郎、板橋光紀、板橋区伊藤祐文、足立区江頭清昌、葛飾区小枝尚、文京区川副喜弘、三鷹市我妻義之、調布市杉原健児、日野市前田浩、大宮市本間正弘、三郷市浜田裕次、鈴木秀孝、所沢市河登一郎、横浜市吉田春雄、川崎市萩野谷敏明、習志野市大井真、

2. マド・アmano氏の天下り新聞売り上げ金の寄付、委員のビラ等版下、オブジェ製作の無償協力、そして、議員アンケートを直接議員会館でポストイングにする事による郵送費の節約する等、その他、関係の方々目にみえない御協力により、会としては初めての大幅な活動にかかわらず、費用が大幅に削減されました。

3. 外部団体支援費とは日比谷公園で座り込みを11日間つづけた神戸市民「関西復興へ行動する市民の会」に対する支援金であります。

収入の部		支出の部	
出資金	¥350,000	街頭等用品他	¥ 24,021
カンパ	¥256,596	ホール使用	¥176,851
うち		札オブジェ	¥ 70,675
市民集会(2/18)入場料(¥133,600)		パネラー謝礼	¥ 15,000
天下り新聞購入金カンパ(¥ 35,200)		議員アンケート	¥ 4,500
収入計	¥606,596	ビラ関係	¥ 61,576
		事後報告	¥ 7,000
		外部団体支援費	¥ 50,000
		都民の会用品	¥ 72,812
		支出計	¥482,435
		差し引き残余金	¥152,314